

高等学校 令和7年度

教科

芸術

科目 音楽Ⅰ

教 科： 芸術

科 目： 音楽Ⅰ

単位数： 2 単位

対象学年組： 第 1 学年 組～ 組

教科担当者： (1組：齊藤) (2組： 齊藤) (3組： 齊藤) (4組：齊藤) (5組：齊藤) 6組：齊藤

使用教科書： (MOUSA1)

教科 芸術

の目標：

【知識及び技能】音楽理論に基づく知識を身に付け演奏に活かす技能を身に付ける

【思考力、判断力、表現力等】楽曲また楽譜に対しリズム、速さ、音の重なり等情報を読み取り、練習、演奏を行う時曲想を表現する力を身に付

【学びに向かう力、人間性等】楽曲に対し自身の表現でアプローチ、取り組みを持続させ、アンサンブル等で音、他とコミュニケーションし協

科目 音楽Ⅰ

の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
①音楽理論に基づく知識を身に付けている。 ②音楽理論の知識を演奏に活かし表現する技能が身についている。	①楽曲また楽譜に対しリズム、速さ、音の重なり等情報を読み取ることができる。 ②練習時曲想を考えながら持続して取り組むことができる。 ③演奏発表で曲想を表現する力がある。	①楽曲に対し自身の表現でアプローチすることができる。 ②取り組みでの学びを持続することができる。 ③アンサンブルで音、他とのコミュニケーションをし協調する力を身につけている。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	表現				評価規準	知	思	態	配 当 時 数
			歌	器	創	鑑 賞					
一 学 期	A 単元 【知識及び技能】 楽典知識の確認。校歌の音程読み取り歌唱演奏する 【思考力、判断力、表現力等】 音価を感じキーボードを演奏する 【学びに向かう力、人間性等】 自身の進捗状況を理解する	・指導事項 校歌を歌唱、鍵盤楽器で譜読み指導 ・教材 校歌、MOUSA1、リズムプリント ・一人1台の鍵盤楽器	○	○	○	○	・楽譜から音名、音価等の情報を読み取れている。 ・ピアノの演奏法が身についている。 ・正しい音価を感じ演奏できる。 ・自身の課題に向けて取り組める。	○	○	○	4
	B単元 【知識及び技能】 拍感、音価を正しく感じる、ハーモニーについて 【思考力、判断力、表現力等】 音価を感じキーボード、ハンドベル「星に願いを」を演奏する 【学びに向かう力、人間性等】	・指導事項 校歌の歌唱指導 ・教材 校歌、MOUSA1、リズムプリント ・一人1台の鍵盤楽器、ハンドベル	○	○	○	○	・楽譜から音名、音価等の情報を読み取れている。 ・ピアノの演奏法が身についている。 ・声楽の発声に取り組んでいる。 ・音名表記の違いについて理解している。 ・自身の課題に向けて取り組める。	○	○	○	4
	C単元 【知識及び技能】 拍感、音価を正しく感じる 【思考力、判断力、表現力等】 拍を感じアンサンブル曲を譜読み 【学びに向かう力、人間性等】 自身の進捗状況を理解する グループ活動における主体性	・指導事項 ハンドベル、鍵盤楽器で譜読み指導 グループ(合奏)活動 ・教材 校歌、MOUSA1、 ・一人1台の鍵盤楽器、ハンドベル	○	○			・楽譜から音名、音価等の情報を読み取れている。 ・グループ合奏活動の曲決め、練習において主体性をもっているか。 ・自身の課題に向けて取り組める。	○	○	○	4
	D単元 【知識及び技能】 譜読みから演奏練習を行う 【思考力、判断力、表現力等】 拍を感じ校歌を歌唱、合奏ハーモニーを感じ練習を行う 【学びに向かう力、人間性等】 自身の進捗状況を理解する	・指導事項 鍵盤楽器で演奏練習、発声指導 ・教材 校歌、MOUSA1 ・一人1台の鍵盤楽器	○	○			・楽譜から音名、音価等の情報を読み取れている。 ・声楽の発声に取り組んでいる。 ・曲調を感じ練習に取り組んでいる。 ・自身の課題に向けて取り組める。	○	○	○	4
	E単元 【知識及び技能】 課題楽曲の演奏練習を行う 【思考力、判断力、表現力等】 拍を感じ校歌を歌唱、合奏発表 【学びに向かう力、人間性等】 発表に向けての計画性	・指導事項 鍵盤楽器で演奏練習、発声指導 実技テスト ・教材 校歌、MOUSA1 ・一人1台の鍵盤楽器	○	○		○	・楽譜から音名、音価等の情報を読み取れている。 ・声楽の発声で歌唱している。 ・曲調、ハーモニーを感じ演奏している。 ・自身の課題に向けて取り組める。	○	○	○	4
	F単元 【知識及び技能】 ギター構造について学ぶ 【思考力、判断力、表現力等】 響きのある音を鳴らすためフレット、弦の位置を確認する 【学びに向かう力、人間性等】 自身の進捗状況を理解する	・指導事項 ギターの構造、演奏方法、音質理解への促し ・教材 MOUSA1 ・一人1台のギター	○	○			・楽器の構造について理解しようとしている。 ・演奏方法の習得に努めている。 ・自身の課題に向けて取り組めている。	○	○	○	4
	G単元 【知識及び技能】 弦、フレット位置、ギターの音階を身に付ける 音階名を読み、歌唱する 【思考力、判断力、表現力等】 指の可動域を考え使う、オノマトベにより言葉が持つリズムを感じ表現する	・指導事項 指の使い方、音質理解への促し ・教材 プリント ・一人1台のギター	○	○	○		・楽器の構造について理解し練習に繋がっている。 ・演奏方法の習得に努めている。 ・感性を表現できる。 ・自身の課題に向けて取り組めている。	○	○	○	4

二学期

【学びに向かう力、人間性等】 感性を磨いている、自身の進捗状況を理解する												
H単元 【知識及び技能】 作曲者について、ギター音階を身に付け、Tab譜を読む 【思考力、判断力、表現力等】 弦の押さえ方、指の可動域を考え練習する 曲調を感じ歌唱する 【学びに向かう力、人間性等】 自身の進捗状況を理解する	・指導事項 楽曲について 指の使い方、演奏方法、Tab譜の読み方 ・教材 MOUSA1「日曜日よりの使者」 ・一人1台のギター	○	○	○					○	○	○	6
I単元 【知識及び技能】 ギターコードの押さえ方、Tab譜を読む 【思考力、判断力、表現力等】 弦の押さえ方、指の可動域を考え練習する 曲調を感じ歌唱する 【学びに向かう力、人間性等】 自身の進捗状況を理解する	・指導事項 楽曲について 指の使い方、演奏方法、Tab譜の読み方 ・教材 MOUSA1「日曜日よりの使者」 ・一人1台のギター	○	○						○	○	○	4
J単元 【知識及び技能】 ギターコードの押さえ方、Tab譜を読む、拍感を揃える 【思考力、判断力、表現力等】 ギターで旋律、コードに分かれ童謡合奏練習 曲調を感じ歌唱する 【学びに向かう力、人間性等】 自身、グループの進捗状況を理解する	・指導事項 楽曲について 指の使い方、演奏方法、Tab譜の読み方確認、発表方法 ・教材 MOUSA1「日曜日よりの使者」、簡単な童謡 ・一人1台のギター	○	○						○	○	○	8
K単元 【知識及び技能】 ギターコードの押さえ方、Tab譜を読む、拍感を揃える 【思考力、判断力、表現力等】 旋律、コードに分かれ合奏発表 曲調を感じ歌唱する 【学びに向かう力、人間性等】 自身、グループの進捗状況を理解し発表に繋がれたか	・指導事項 楽曲について 指の使い方、演奏方法、Tab譜の読み方確認、発表方法 ・教材 MOUSA1「日曜日よりの使者」、簡単な童謡 ・一人1台のギター	○	○	○					○	○	○	4
L単元 【知識及び技能】	・指導事項 楽曲について											

・演奏方法の理解に努めた。
・コード、奏法の練習に取り組んだ。

三 学 期	コードの押さえ方、Tab譜を読む 【思考力、判断力、表現力等】 弾き歌いの演奏方法を練習 曲調を感じ歌唱する 【学びに向かう力、人間性等】 自身進捗状況を理解できている	コード押さえ方、演奏方法、Tab譜の読み方、個別技能にあった曲を指導 ・教材 プリント、MOUSA1 ・一人1台のギター	○	○	○	・自身の課題に向けて取り組めた。	○	○	○	4
	M単元 【知識及び技能】 コードの押さえ方、Tab譜を読む 【思考力、判断力、表現力等】 弾き歌いの演奏方法を練習 曲調を感じ歌唱する 【学びに向かう力、人間性等】 自身進捗状況を理解、発表を意識で	・指導事項 コード押さえ方、演奏方法、Tab譜の読み方、歌唱に必要な発声 ・教材 プリント、MOUSA1 ・一人1台のギター	○	○	○	・ストローク、演奏方法の理解に努めた。 ・コード、奏法の練習に取り組んだ。 ・自身の課題に向けて取り組めた。	○	○	○	8
	N単元 【知識及び技能】 コードの押さえ方、Tab譜を読む 【思考力、判断力、表現力等】 弾き歌い発表 曲調を感じ歌唱する 【学びに向かう力、人間性等】 身に付けた技能を発表準備すること	・指導事項 指の使い方、演奏方法、Tab譜の読み方、演奏時心構え ・教材 プリント、MOUSA1、簡単な童謡 ・一人1台のギター	○	○	○	・発声を気遣い歌唱できた。 ・演奏方法の習得に努めた。 ・コード、奏法の練習に取り組み発表に繋がった。 ・自他の発表を音楽要素含め楽しめた。	○	○	○	4
	O単元 【知識及び技能】 1年間の技能復習 【思考力、判断力、表現力等】 弾き歌いの演奏方法 曲調を感じ歌唱する 【学びに向かう力、人間性等】 学習内容が身についている	・指導事項 ギター、キーボード演奏方法復習 ・教材 MOUSA1、「デイドリームビルパー」、簡単な童謡 ・一人1台のギター、鍵盤楽器	○	○	○	・発声を気遣い歌唱できた。 ・演奏方法の習得に努めた。 ・コード、奏法の練習に取り組み発表に繋がった。 ・自他の発表を音楽要素含め楽しめた。	○	○	○	4
	合 計									

|